

(3) がんの地域連携パスについて

アンケート結果報告

- ・平成 26 年 11 月時点におけるがん拠点 45 病院にアンケート調査を行った。
- ・国指定 14 ; 6 病院で 5 大がん全てのパスが稼働中。他の 8 病院は少なくとも 1 種類のパスが実際に稼働している。
- ・県指定 10 ; 1 病院で 5 大がん全てのパスが稼働中。他の 9 病院は少なくとも 1 種類のパスが実際に稼働している。
- ・準拠点 21 ; 4 病院では少なくとも 1 種類のパスが実際に稼働している。
他は調整中 9 病院と施設基準の届出がはじまっている 6 病院。
- ・平成 26 年 4 月 ~ 平成 26 年 11 月の登録件数は 669 となり、平成 26 年 11 月末時点で 2511 件のパスが運用中。
(件数に関して今回兵庫県立淡路医療センターより、担当者変更等で平成 22 年度から件数違いがあったと連絡があり件数を修正いたしました。)
その内訳は 乳がん 823 件(32.8%) ,胃がん 762 件(30.3%) ,大腸がん 415 件(16.5%) ,
肺がん 323 件(12.9%) ,肝がん 53 件(2.1%) ,前立腺がん 134 件(5.3%) ,子宮体がん 1
件。パス脱落は 126 件、バリエーションは 12 件であった。
- ・県内の各圏域での医療資源に差があり、各圏域の医師会、拠点病院でのがんの地域連携パスへの取り組みや意識、進行度に差がある。